



RIHGA ROYAL HOTEL

2024年9月2日  
リーガロイヤルホテル

【PRESS RELEASE】

大阪府出身の現代美術家による大規模個展とコラボレーション  
“つながり”をテーマにした作品から着想を得た料理とカクテルが登場

## 「塩田千春 つながる私」レストランフェア 開催

期間:2024年9月14日(土)~12月1日(日)

リーガロイヤルホテル(大阪市北区中之島、総支配人 なかがわ ともこ 中川 智子)では、2024年9月14日(土)~12月1日(日)まで大阪中之島美術館で開催される展覧会「塩田千春 つながる私」とコラボレーションした料理とカクテルを直営レストラン・バーの4店舗で販売します。



ベルリンを拠点に世界各地の美術館や国際展、ギャラリーなどで300本以上の展覧会に参加する塩田千春氏は、大阪府出身の現代美術家。塩田氏の作品には『運命の赤い糸』ともいわれる“赤い糸”が頻出し、「生と死」、概念的な「存在」や「つながり」「記憶」などのテーマを根源に、多数の作品を世に放っています。この度、地元大阪で16年ぶりに開催する特別な展覧会「塩田千春 つながる私」が、当ホテルから徒歩約10分という好立地にある大阪中之島美術館で開催されることにも縁を感じ、各レストランとバーにて、作品から着想を得た料理とカクテルを期間限定でご提供します。

昨年50周年を迎えたグランメゾン「レストラン シャンボール」では、塩田氏の作品で人との“つながり”を意味する“赤い糸”から連想したひと品「赤い糸に覆われた ほろ苦いリンゴのキャラメリゼ タヒチ産バニラの香りとともに ~les liens」をご用意。同店舗は、店内を赤と白のカラーで統一した装いに今夏リニューアルオープンし、展覧会との“つながり”をより強く感じさせます。また、まもなくオープン2周年を迎える「THE RAY」でご提供する「~赤の一皿×つながり~ 白糖蝦夷鹿のロワイヤル仕立て」は、塩田氏が作品創作にあたり大切にしている「赤」「糸」「つながり」「生命」を織り交ぜたひと皿です。さらに、“つなぐ”をコンセプトに選び抜いた食材を使用し、塩田氏の作品を思わせる赤いチュイールをあしらった「ENISHI【縁】」(セラーバー)や、塩田氏の作品に度々登場するモチーフであるドレスを表現した一杯「absence ~不在~」(リーチバー)など、作品から着想を得たカクテルがバー2店舗で登場します。

当ホテル4店舗のシェフ・バーテンダーが塩田氏の作品にインスピレーションを受け創作したメニューを通じて、塩田氏と美術館、当ホテル、すべてと“つながる”レストランフェアを心ゆくまでご堪能ください。

リーガロイヤルホテル ホームページ

[https://www.rihga.co.jp/osaka/restaurant/fair\\_list/chiharu-shiota-collaboration](https://www.rihga.co.jp/osaka/restaurant/fair_list/chiharu-shiota-collaboration)

\*\*\*\* 本件に関する取材の問い合わせ先 \*\*\*\*

リーガロイヤルホテル PR&デザイン室 広報担当 なかしま じゅんこ 中島 順子、はぎの 萩野 まりえ

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-68 TEL.06-6441-1684(広報直通) FAX. 06-6448-3921

## 大阪中之島美術館「塩田千春 <sup>アイ</sup> つながる私」レストランフェア概要

【販売期間】 2024年9月14日(土)～12月1日(日) ※店舗により販売期間が異なります。

【開催店舗】 「レストラン シャンボール」「THE RAY」「セラーバー」「リーチバー」

### ■「レストラン シャンボール」 (イーストウイング 29 階)

【販売期間】 2024年9月3日(火)～12月1日(日)

【提供時間】 12:00～14:00 / 18:00～20:30 ラストオーダー

【休業日】 毎週月曜(祝日を除く)

【メニュー】

#### ・「赤い糸に覆われた ほろ苦いリンゴのキャラメリゼ タヒチ産バニラの香りとともに ～les liens」

表面を覆う赤い飴は、塩田氏の作品で人との“つながり”を意味する「赤い糸」を表現。キャラメリゼしたほろ苦く甘いリンゴをバニラ香るエスプーマで閉じ込め、飴のパリパリとした食感も楽しい、秋らしいひと品。赤やリンゴなど、さまざまなつながりをイメージしながら懐かしさも感じる味わいに仕上げました。

※上記メニューは、すべてのコースの一品としてお召しあがりいただけます。

※中学生未満のお子様は 29 階特別個室のみのご利用とさせていただきます  
(店内個室はご利用いただけません)。



### ■「THE RAY」 (アネックス 7 階)

【販売期間】 2024年9月14日(土)～12月1日(日)

【提供時間】 12:00～14:00

【メニュー】

#### ・「～赤の一皿×つながり～ 白糠蝦夷鹿のロワイヤル仕立て」

蝦夷鹿と瀬戸内六穀豚を、贅沢に赤ワインを使用してじっくりと煮込み、じゃがいもと合わせた冷製のパルマンティエ。赤く渦を巻いたじゃがいもとビーツのペーストが華やかなひと品。トップには、平和と“つながり”をイメージして、その象徴とされる鶴をあしらっています。野菜のピューレを薄く伸ばし乾燥させた折り紙を作成し、一羽ずつ心を込めて折り仕上げています。

※上記メニューは、ランチコース「ボルテ」8,602 円の一品としてお召しあがりいただけます。



### ■「セラーバー」 (地下 2 階)

【販売期間】 2024年9月14日(土)～12月1日(日)

【提供時間】 17:00～24:00(ラストオーダー23:30)

【メニュー】

#### ・「ENISHI【縁】」 2,783 円

日本の伝統である麴の技術を“つなぐ”というコンセプトで生まれた和のスピリッツと、素材を“つなぐ”、人と人の和を“つなぐ”というコンセプトをもつ柚子シロップを使用し、塩田氏の作品の「幾重にも広がり、つながる縁」から着想を得た材料で構成。塩田氏の故郷である大阪の名物「ミックスジュース」をイメージさせるスムージー・カクテルに仕上げました。また、塩田氏の代名詞である糸を使ったインスタレーション作品を思わせる、塩味の効いた赤いチュイールをグラスにあしらひ、見た目も楽しい一杯です。



## ■「リーチバー」(1階)

【販売期間】2024年9月14日(土)～12月1日(日)

【提供時間】[月～金] 16:00～24:00(ラストオーダー23:30)  
[土日祝] 14:00～24:00(ラストオーダー23:30)

【休業日】毎週火曜(祝日を除く)

【メニュー】

### ・「absence ～不在～」2,530円

ふんわりとした口当たりのホイップクリームにリキュールを合わせ、フルーティかつナツティな味わいに。仕上げに施すビターチョコパウダーで、塩田氏の作品のモチーフである、暗闇に浮かび上がる白い一着のドレスをイメージした一杯です。



塩田千春《多様な現実》2022年  
写真:Torben Eskerod  
©JASPAR, Tokyo,  
2024 and Chiharu Shiota

<レストラン・バー優待>

「塩田千春 つながる私」観覧券・半券のご提示で

直営レストラン・バーでのご飲食代金を10%OFFにてご利用いただけます。

※写真はすべてイメージです ※料金は税金・サービス料を含みます

※営業時間・休業日はホームページをご確認ください ※食材の入荷状況等によりメニュー内容を変更する場合があります

<お客様のお問い合わせ先>

「レストラン シャンボール」 TEL.06-6441-0953  
「THE RAY」 TEL.06-6441-0954

「リーチバー」 TEL.06-6441-0983  
「セラーバー」 TEL.06-6448-0327

## 大阪中之島美術館「塩田千春 つながる私」開催概要

【会期】2024年9月14日(土)～12月1日(日)

【休館日】月曜日、9月17日(火)、24日(火)、10月15日(火)、11月5日(火)

※ただし、9月16日(月・祝)、23日(月・休)、10月14日(月・祝)、11月4日(月・休)は開館

【開場時間】10:00～17:00(入場は16:30まで)

【会場】大阪中之島美術館 5階展示室(大阪市北区中之島4丁目3-1)

【公式サイト】<https://nakka-art.jp/exhibition-post/chiharu-shiota-2024/>

【お問い合わせ】大阪市総合コールセンター(なにわコール)

TEL:06-4301-7285(受付時間 8:00～21:00 年中無休)



### 【作家紹介】

#### 塩田 千春(Chiharu Shiota)

生と死という人間の根源的な問題に向き合い、「生きることは何か」、「存在とは何か」を探求しつつ、その場所やものに宿る記憶といった不在の中の存在感を糸で紡ぐ大規模なインスタレーションを中心に、立体作品、写真、映像など多様な手法を用いた作品を制作。「塩田千春 つながる私」は、2008年以來、16年ぶりとなる待望の地元・大阪での大規模な個展です。



塩田千春《家から家》2022年  
写真:Sunhi Mang  
©JASPAR, Tokyo,  
2024 and Chiharu Shiota

<プロフィール>

1972年 大阪府生まれ。

2008年 芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

2015年 第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館代表に選ばれる。

2019年 森美術館にて過去最大規模の個展『魂がふるえる』を開催。

2020年 第61回毎日芸術賞受賞。

また、アーモンド・ハマー美術館(2023年)、クイーンズランド・アート・ギャラリー / ブリスベン近代美術館(2022年)、龍美術館(2021年)、ニュージーランド国立博物館テ・パパ・トンガレワ(2020年)、南オーストラリア美術館(2018年)、ヨークシャー彫刻公園(2018年)、国立国際美術館(2008年)を含む世界各地の個展のほか、国際展などのグループ展にも多数参加。